

MILKY SERIES



構成部品

椅子を組み立てる前に不足、破損がないか構成部品をご確認ください。
(※画像は実物と異なる場合があります。)



① MI-218 椅子本体



② MI-228 椅子本体



③ 背もたれ



④ 連結ゴム



⑤ 背もたれ固定ネジ×2



⑥ 六角レンチ



⑦ キャスター×5



⑧ 脚部



⑨ ガスシリンダー(固定)



⑩ ガスシリンダー(回転)



⑪ デュアルシリンダー(回転あり・なし調節可能)



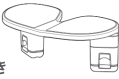
⑫ ストップキャスター×5



オプション品

箱の中のオプション品をご確認ください。

⑬ キッズブロック足置き



規格及び材質 (椅子幅)W × (椅子奥行)D × (椅子高さ)H / 単位:mm

・フレーム:鋼材、合成樹脂など

・クッション材:ポリウレタンフォーム

 MI-218 / MI-218F 座面高さ: 382/496	 MI-218H / MI-218HF 座面高さ: 382/496	 MI-218D / MI-218DF 座面高さ: 386/483	 MI-218DSF 座面高さ: 386/483
 MI-228 / MI-228F 座面高さ: 383/497	 MI-228H / MI-228HF 座面高さ: 383/497	 MI-228D / MI-228DF 座面高さ: 392/489	 MI-228DSF 座面高さ: 389/486

MI-218
MI-228※
H
S
F
D※

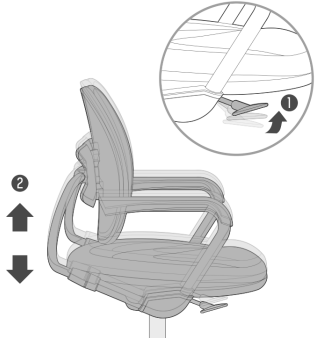
背もたれ調節可能
背もたれ調節不可
ガスシリンダー(固定)
ストップキャスター
足置き有
デュアルシリンダー

※「MI-228」と「デュアルシリンダー」は販売終了しております。

使用方法

座面上下調節

椅子に座った後、座面右側の高さ調節レバーを上げて高さを調節してください。(①)
レバーを上げた状態で腰を離すと高さが高くなり、座ると低くなります。(②)



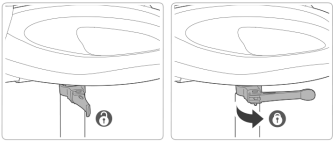
背もたれ調節

椅子に使用者を座らせた後、背もたれ調整グリップ(両側)を左に回して緩めてください。(①)
背もたれを動かして使用者の背中に密着させてください。背もたれの奥行・高さが同時に調節されます。(②)
希望の位置で調節グリップ(両側)を右に回して締めてください。(③)



デュアルシリンダー使用 ※販売終了

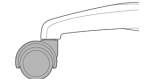
椅子を回転/固定モードに変更するには、デュアルシリンダーの調節レバーを回転モード(UN-LOCK)または固定モード(LOCK)の状態に動かしてください。



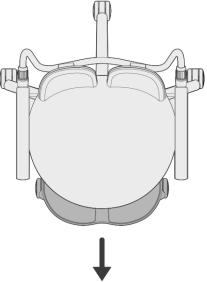
ストップキャスター使用

子供の体重が20kg以上の場合、椅子に座ると自動的にキャスターが固定され、椅子から立ち上がるとキャスターが再び自由に動きます。

感知体重 20kg以上



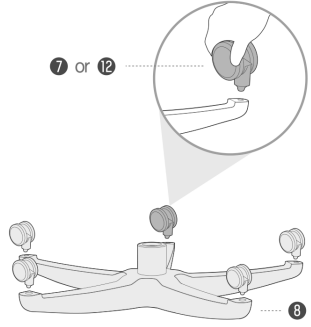
足置きへの向き確認



△ 組み立ての際、足置きの向きを確認してください。オプション品の足置きを組み立てる際、方向は図のように前方に向けて組み立ててください。シリンダーは椅子本体にはめ込むと取外しが困難です。固定シリンダー仕様の場合、方向を確認してから組み立ててください。

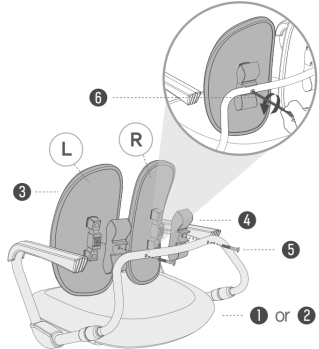
組み立て方法

1 脚部にキャスターをはめてください。



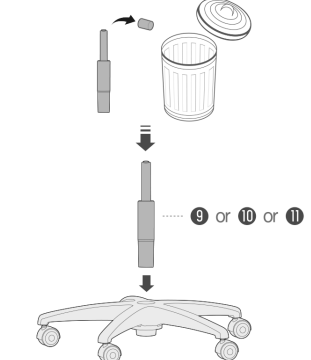
△ 注意 床面の損傷を最小限に抑えるために、段ボールやマットなどを床に敷いて組み立ててください。

2 椅子本体に背もたれと連結ゴムを整理させた後、ネジで組み立ててください。



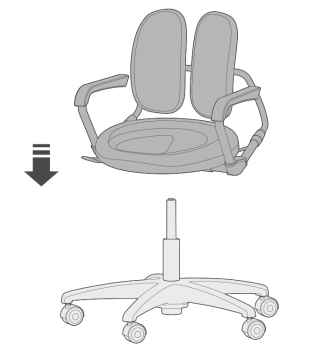
△ 注意 デュオバックの背もたれは左右の形状が異なります。組み立ての際は背もたれ左右の位置を確認してから組み立ててください。

3 ガスシリンダー上部のキャップを外して捨ててください。ガスシリンダーを脚部の穴に差し込みます。



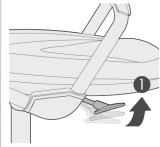
△ 注意 上部のキャップがない場合は、そのままガスシリンダーを脚部に差し込んでください。

4 座面裏の中央の穴にガスシリンダーを差し込みます。



FAQ

椅子の高さ調節ができません。

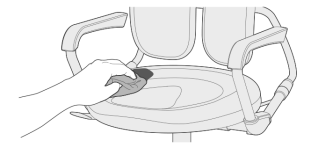


椅子の高さ調節レバーが最後まで上がっていない可能性があります。調節レバーを最後まで上げた状態で(①)腰を離すと椅子の高さが高くなり、座ると低くなります。(②)希望の高さで調節レバーを離してください。

△ 注意 調整レバーが故障しているか、ガスシリンダーが不良である可能性があります。このような場合はお問い合わせ窓口にてお問い合わせください。

△ 参考 お問い合わせの前に、次のような状況については対処方法に従って問題を解決してみてください。問題が解決しない場合はお問い合わせ窓口にてお問い合わせください。

椅子が汚れました。



革や人工皮革製品の場合は、革製品専用ワックスを使用して汚染部分を拭き取ってください。布製品の場合、薄めた中性洗剤を布につけ、汚染部分を拭き取ります。その後、乾いた布で水分を拭き取り、完全に乾かしてからご使用ください。

△ 注意 長時間の使用により、革または布部分の交換をご希望の場合は、お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

△ 参考 汚れた座面と背もたれをキレイにするために分解したり、水洗いをしないでください。製品の外観を損ねたり使用に異常をもたらす場合があります。

安全のための注意事項

キャスターにつま先が引っかからないように注意してください。
つま先が挟まって怪我をする恐れがあります。

製品の組み立てや操作部に手を入れないでください。
手が挟まると怪我の恐れがあります。

座面に2人以上座らないでください。足置きを踏んで立ち上がらないでください。
製品が転倒した場合、怪我をしたり製品が破損する可能性があります。

3歳以下のお子様は、製品の使用をお止めください。
怪我の恐れがあります。

